

ANDERSEN GROUP

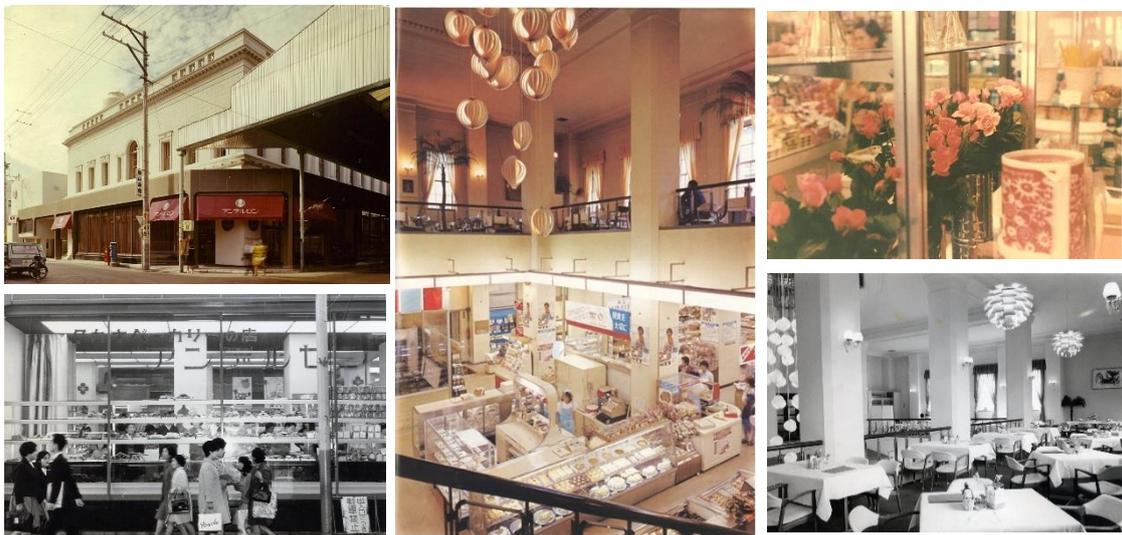
2022年9月28日
アンデルセングループ 広報室

みなさまに感謝の気持ちを込めて 広島アンデルセン 55th Anniversary



アンデルセングループの旗艦店 広島アンデルセン（所在地：広島市中区本通7-1）は、1967年10月21日のオープンからおかげさまで55周年を迎えます。これまで支えてくださった全ての皆さまへの感謝と、これからもパンを通じて心豊かな暮らしのお役に立ちたい、という思いを込め、10月1日より1カ月間、55周年感謝祭を開催いたします。

1967年10月21日 広島本通に広島アンデルセンオープン



「アンデルセン」は1967年10月21日に、広島 本通にベーカリーとレストランの複合店としてオープン。店名には、デンマークの童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンが童話を通じて世界中の人に夢と希望を与えたように、私たちはパンを通じて食卓に幸せをお届けしたい、との願いを込めました。

店内では、パンのある心豊かな暮らしを楽しむためには何が必要かという発想から、レストランをはじめ、デリカテッセン、洋菓子、ワイン、さらには食卓を飾るお花まで、ベーカリーという既成概念に捉われない商品揃え、お客様をお迎えしました。

本リリースに関するお問い合わせは、株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所 広報室まで
〒730-0045 広島市中区鶴見町2-19 ルーテル平和大通りビル Tel：082-240-9409

※本リリースに記載の価格は、全て税込です。

ANDERSEN GROUP

オープン当初からのロングセラー商品

感謝の気持ちを込め、55周年の特別商品をご提供します。

■イギリスパン



写真左：創業当初の山型パン (写真は1953年頃)



写真右：本通サービスセンターの店頭には山型パンが
ずらりと並んでいました

創業者 高木俊介は、戦時中にシンガポールで食べた山型パンの味が忘れられず、パン屋の経営を考えます。そして、おいしいパンをつくることにとどまらず、そのおいしい食べ方を伝え、パン文化を広めることに力を注ぎます。

広島アンデルセンの前身となる、1952年オープンの「パンホール」、1958年に店舗拡張した「本通サービスセンター」では、山型パンを使ったサンドイッチをいち早く広島の方にご紹介しました。

【55周年記念限定販売】



クラブハウスサンド ¥550 (1日限定10食)

サクサクにトーストしたイギリスパンに、 Grillチキン、ゆで卵、トマト、レタスをサンドした広島アンデルセンの定番サンドイッチ。

ヒュッグパークにつながるサンドイッチスタンドで、作り立てをご提供します。

■デニッシュペストリー



写真左：1959年初の欧米視察の時の写真



写真右：1968年広島アンデルセンの店頭での実演販売

創業者がデンマーク・コペンハーゲンでそのおいしさに魅了され、3年の試行錯誤を経て、日本で初めてデニッシュペストリーを発売。以来、デンマークのパン職人に本場の技術を学ぶなど、そのおいしさに磨きをかけてきました。

【55周年記念特別商品】



お祝いのアーモンド
デニッシュ ¥270

ヨーロッパのパン屋さんのシンボル「クリングル」をかたどった素朴なデニッシュ。



ニクラスさんの
レモンといちごの
ロングデニッシュ ¥453

デンマーク店から来日中のペストリーシェフ ニクラスさんが開発。クリームチーズにレモンといちごでデニッシュを秋色に染めています。

【55周年記念 感謝の取り組み】 2022年10月21日(金)

55周年を迎えるこの日、感謝の気持ちを込めて、ヒュッグパークにてお祝いのパン「クリングル」をご来店の皆さまにおすそわけします。

(13:00～ なくなり次第終了)

